愛南地区青年農業者協議会が園地互評会を開催
～次世代農業者の技術研鑽と地域ネットワークの構築～

愛南町の農業を担う若手農業者で組織する愛南地区青年農業者協議会は、優良事例の現地視察を通じた相互交流と技術研鑽を目的に、8月20日㈭に園地互評会を開催しました。また、今年は八幡浜市で活動する八西地区青年農業者連絡協議会のメンバーも参加しました。

参加者は、防鳥ネットやかん水設備の自主施工事例、チェーンブロックを活用した抜根方法の実習、ドローンによるかんきつ体系防除実証の状況など、鳥害対策や省力化に向けた先進的な取り組みを現地で確認しました。続いて、㈱吉田農園の吉田浩（ひろし）代表が、法人経営の事例や労働力の確保、販売戦略の課題について講演しました。視察後の意見交換では、各地の課題や経営状況について積極的に情報を共有し、南予地域の仲間でありライバルでもある立場から、農業の活性化に向けた議論を深めました。


▲かん水設備施工事例の視察


▲防鳥ネット設置事例の視察


▶㈱吉田農園での講演の様子


▲チェーンブロック抜根実習

参加者からは「得られた知見を自身の経営に生かしたい」「南予で農業に取り組む仲間の状況や苦労を知ることができた」といった声が聞かれ、今後の経営発展や地域間のネットワーク形成に向けた意欲が伺えました。

同協議会では引き続き、かんきつのドローン体系防除における省力性や防除効果の検証、生産基盤である石垣の修繕技術の継承に向けた取り組みを進め、愛南町の農業の活性化を図っていきます。

就農して間もない方、仲間づくりや経営力の向上、技術研鑽を図りたい方など、一緒に愛南町の農業を盛り上げていただける方を募集しています。関心のある方は事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ】
愛南地区青年農業者協議会事務局
（南予地方局農業振興課愛南農業指導班）
電話：0895-72-0149